

# 中央大学国文学会 2022年度研究発表会

開催日 2022年9月24日(土) 11:00～

会場 中央大学多摩キャンパス3351教室(3号館3階)

※ 状況によりオンラインまたはハイブリッド開催の可能性があります。  
詳細は確定次第、国文学専攻ページでお知らせします。

[https://www.chuo-u.ac.jp/academics/faculties/letters/major/jpn\\_lit/](https://www.chuo-u.ac.jp/academics/faculties/letters/major/jpn_lit/)

【会長挨拶】 11:00～11:05

本学文学部教授 鈴木 俊幸

【第一部】 11:05～12:05

花散里論

博士前期課程 三浦 香乃

和泉式部の身体表現と四季詠について

博士前期課程 飯塚 瑞乃

----- 【休憩】 12:05 ～ 13:00 -----

【第二部】 13:00～14:30

「銀の匙」論 — 「東京朝日新聞」という媒体の作用をめぐって

博士前期課程 田井 康平

谷崎潤一郎「美食倶楽部」における幻想の根源

博士前期課程 四井 万緒

夢野久作の思想の流れ — 海外背景の作品群に基づいて —

博士前期課程 李 兆青

----- 【休憩】 14:30 ～ 14:40 -----

【第三部】 14:40～16:10

日本文学におけるピュグマリオン・コンプレックスの描写

博士前期課程 家村 文響

澁澤龍彦『唐草物語』における語りの構造

博士前期課程 阿部 菜々香

『IQ84』におけるシステムの危険性と対抗方法をめぐって

博士前期課程 趙 淳青

※進行状況により、発表時間がずれる場合があります。

※終了後、会員対象の総会(16:10～16:40)を予定しています。

※入場無料。会場への入退室自由。どなたでも参加できます。

但し、学外の方(卒業生・他大生など)は9月17日までにメールでお申し込みください。

メールの件名：研究発表会申込

メールの本文：①氏名 ②所属 ③連絡先

お申し込み・お問い合わせ：中央大学国文学会

[chuo.kokubungaku.kai@gmail.com](mailto:chuo.kokubungaku.kai@gmail.com)